

令和6年度 市民意識調査（アンケート） 結果報告書（概要版）

調査期間	令和6年8月27日～令和6年9月30日
調査数	2,500人（無作為抽出）
回答率	26.5%（662人） ※R5：34.0%（851人）、R4：32.1%（803人）、R3：33.8%（846人）

■ 集計結果

- 鹿屋市の住みやすさについて（本冊P3～P7）
 住みやすく感じている人：64.8%（R5：70.1%）
 住みにくく感じている人：20.8%（R5：16.4%）

○住みやすさを感じる理由

R6			R5		R4	
順位	選択肢	割合	順位	割合	順位	割合
↑1	買い物など日常生活が便利だから	35.6%	2	39.1%	2	37.0%
↓2	まちが安全で安心して暮らせるから	34.6%	1	40.3%	1	38.5%
→3	病院などの保健医療体制が充実しているから	17.2%	3	19.0%	3	18.6%

○今後10年後に向けて、より「住みやすいまち」になるために充実してほしいこと

R6			R5		R4	
順位	選択肢	割合	順位	割合	順位	割合
↑1	買い物などの日常生活における利便性の向上	36.7%	2	32.8%	2	31.1%
↑2	病院などの保健医療体制の充実	35.2%	5	23.3%	5	24.8%
→3	雇用の場の増大	33.1%	3	27.0%	3	28.9%

※昨年度まで1位であった「余暇を楽しむ場所の充実」は、設問に「今後10年後に向けて」を追記したところ、順位が5位に下がった。

○市が実施している基本施策の認知度等について（本冊P8）

R6			R5		前年比
順位	基本施策	割合	順位	割合	
→1	地域資源を生かした観光の推進	54.4%	1	59.9%	▲5.5%
→2	子育て支援の充実	51.4%	2	48.2%	+3.2%
→3	スポーツによる交流の推進	41.5%	3	45.9%	▲4.4%

○総合計画に記載されているKPIについて（本冊P17～21）

項目	R6	R5	目標値 (R6)	前年比
	割合	割合		
社会全体において男女が「平等である」と感じる人の割合	16.9%	14.2%	20.0%	+2.7%
子育てに対する環境や支援に満足している市民の割合	72.7%	69.9%	75.0%	+2.8%
スポーツ実施率	53.9%	54.1%	65.0%	▲0.2%

※調査結果の詳細及び自由意見等については、本冊・別冊を参照